



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）7月25日号 No. 1436

目次

■ 変貌するロシアの中古車市場	坂口 泉 1
■ トピックス	11
三菱自、マツダがロシアで新型モデルを初公開／11	
コマツがロシア工場の起工式／11	
ノーリツがロシアに給湯器輸出／11	
三井物産がウズベクと合弁設立で合意／11	
■ エトセトラ	12
ROTOBOロシアセミナーのご案内／12	
『調査月報』2008年8月号のご案内／12	
■ ロシアNIS貿易会関連の行事予定	13
■ ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	13

変貌するロシアの中古車市場

はじめに

これまでロシアの中古車市場といえば、もっぱら輸入中古車市場のことを意味することが多かった。ところが、最近になり、「ロシア市場を起源とする中古車、すなわちロシア市場で新車として販売された後に転売される車（以下、国内転売中古車と称する）の販売台数が、外国ブランドの車を中心に、今後急激に伸びる」との声がロシアの自動車市場関係者の間で高まっている。

本稿では、現時点ではロシアの中古車市場とほぼ同義の存在であると言っても過言ではない輸入中古車市場の状況を紹介した後、国内転売中古車市場の現状と今後の展望、国内転売中古車市場の拡大（とくに、外国ブランドの国内転売中古車の販売台数の急激な伸び）が新車市場や輸入中古車市場に与える影響等についての考察を試みる。